



鹿児島県看護協会広報誌

# 看護かごしま

Vol. 197  
2024 Autumn

## Nursing Kagoshima



### Contents

- ◆ 鹿児島県看護協会 業務執行理事近況報告…………… 2
- ◆ 鹿児島県新卒等訪問看護師育成プログラム始動!! …… 4
- ◆ 令和7年度改選役員・推薦委員並びに  
令和8年度代議員及び予備代議員の公募について…5
- ◆ 鹿児島キワニスクラブより「キワニストール」贈呈…6
- ◆ 鹿児島県看護研究学会案内…………… 6
- ◆ 2025年度入会手続きのお知らせ…………… 6
- ◆ 地区だより…………… 7
- ◆ ナースセンターだより…………… 9
- ◆ 理事会報告 …………… 12

### 令和6年度会員数

保健師	453人
助産師	371人
看護師	10,485人
准看護師	379人
合計	11,688人
(令和6年10月22日現在)	



広報委員会キャラクター  
「ニャン護師」



<https://k-kango.jp>

## 鹿児島県看護協会 業務執行理事近況報告

公益社団法人鹿児島県看護協会 会長 八田 冷子

酷暑や災害が相次いだ夏がようやく過ぎ、あちこちで稲刈りや運動会などが行われ、まさしく「天高く馬肥える秋」を感じる今日この頃です。会員はじめ看護職の皆様におかれましては、人手不足が続く中、それぞれの場でよりよい看護の提供にご尽力いただいている事に感謝申し上げます。

通常総会後からこれまでの主な本会活動についてご報告いたします。

一つ目は去る8月9日に令和7年度県予算に係る県知事への要望書を提出致しました。昨年度に引き続き、本協会・県看護連盟・県学校教育協議会の看護3団体で県保健福祉部長を訪問し、意見交換を致しました。これまでの予算要望活動が実り、6年ぶりの看護学校専任教員講習会、訪問看護相談支援事業の拡充、看護補助者の確保支援等に令和6年度予算措置を頂いた事に感謝し、今後とも「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」の内容を踏まえ、看護職の確保に一層のご理解とご支援をお願いしました。

また、9月3日には、鹿児島県医師会牧角寛郎新会長が就任のご挨拶に来館されました。地域医療の推進のためには看護職の役割は大きい、今後とも連携し、ともに頑張りましょうと力強いお言葉を頂きました。

二つ目は「看護補助者確保支援事業（県委託）」についてです。6月から事業内容の検討に入り、10月から川薩地区と始良地区において参加医療機関と学校養成所等の協力を得て、看護学生を活用したモデル事業を開始しました。また、現在、県内の医療機関の看護管理者並びに看護補助者を対象に実態調査を行っています。今後の看護補助者の確保・定着に向け具体的な取り組みにつながるようモデル事業はじめ実態調査へのご協力をよろしく願います。

三つ目は、「糖尿病重症化予防に係る人材確保事業（県委託）」です。今年度は大隅地区（10月）、出水地区・大島地区（12月）での開催を予定しており、県内の糖尿病専門医や糖尿病認定看護師による講義・演習等を通じ、外来機能等の向上や行政との多職種連携の推進を図る事としています。糖尿病患者の重症化予防のため各地区の看護職の力が大いに発揮されるとともに、認定看護師の活躍の場の拡大につながればと考えています。

最後になりましたが、この10月から看護研修会館の長期保全計画の策定準備を開始しました。併せて今後の会館建て替え等について、本格的な議論が急務となっています。会員はもとより次世代の看護職のより処としてどのような会館が必要か、そのための資金確保をどうするか等々、理事会はじめ各地区支部からのご意見を踏まえ検討を進めてまいりますので引き続き協会活動へのご理解・ご協力を宜しく願います。



8月9日：県保健福祉部長へ要望書提出



9月3日：鹿児島県医師会  
牧角寛郎新会長が就任挨拶にご来館！！

専務理事に就任して早5か月、看護協会の目的である「専門性に基づく看護の質の向上を図る」ために、看護実践能力を高める研修や認定教育課程の研修など、多岐にわたる研修を企画・実施していること、「安心して働きやすい環境づくり」を推進するために、理事会をトップに、運営委員会、4職能委員会、常任委員会、特別委員会等で、多くの検討を重ねて現場に寄り添った活動を推進していることに、改めて当協会活動の意義を知る日々です。

では、令和6年度上半期の主な受託事業の進捗状況についてご報告します。日本看護協会からの受託事業として、令和5年度から新たに開始した「災害支援ナース養成研修」については、「災害・感染症医療業務検討委員会」委員の皆さんと企画・実施し、95名が修了しました。なお、被災地への派遣調整については、主体である鹿児島県と今後、検討することになったところです。

また、鹿児島県から受託している「訪問看護供給体制総合支援事業」では、8月から訪問看護事業所の機能強化のために「訪問看護ステーションお悩み相談室」を看護協会のホームページに開設しました。これから訪問看護事業所を立ち上げる方や請求事務等についてのご相談をいただいております。これらの相談内容は、事例集にまとめ、活用することとしています。

他に、「医療的ケア児等支援センター」を受託開設して1年がたち、医療的ケア児の保護者、保育園・小学校等の関係者、並びに行政職員等からの相談対応や看護技術のスキルアップ研修講師等の役割を担っているところです。今後は、医療的ケア児コーディネーターと行政保健師等が同じチームとなって、地域での支援体制を構築できるよう取り組むこととしています。

下半期は、運営委員会や業務検討委員会等において、各事業の中間評価と課題を協議しつつ、取り組んで参ります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

また、当協会の今後の活動の参考にさせていただくため、活動においてのご意見もいただけるとありがたいと思っておりますので、併せてよろしくお願いいたします。

8月の台風10号により、研修会館3階の雨漏りや窓ガラスの破損等の被害がありましたが、ほぼ研修計画に影響することなく研修は順調に進んでいます。

今年度の大きな事業としては、県委託事業である「専任教員養成講習会」が6年ぶりに開催されました。保健医療福祉を支える人材育成という責務を担う教員確保が急務となっておりますが、昨年の準備期間を経てようやく実現したところです。8ヶ月間の長丁場ですが、現在、各養成校の協力をいただきながら、17名が教育実習の現場で頑張っています。

また、令和4年度に実施したサードレベル（認定看護管理者教育課程）の修了生によるフォローアップ研修・実践報告会が8月17日に行われました。当協会のサードレベル一期生21名が、約1年半の実績評価を発表し、今後に向けた取り組みの課題が確認できた貴重な研修となりました。自施設を超えて、地域をつなぎ支えるリーダーとして認定看護管理者の活躍が大いに期待されます。今後、第2回目のサードレベル教育課程実施に関する検討も行う予定です。

下半期は、新規事業に掲げた「生涯学習支援体制の構築」に取り組めます。社会構造や経済環境の変化が激しく、その変化に対応するためには生涯にわたって学び続けなければなりません。“看護職一人ひとりが主体的に学び、人々の健康で幸福な生活の実現に貢献するとともに、学びとキャリア形成を通じて臨む生き方を実現する”を目標に、事業を進めていきたいと考えています。そこで、11月30日に第1回プロジェクトチームによる意見交換会を予定しています。これまでの研修の実態を調査・分析し、地域のニーズ把握と当協会の役割の明確化を図り、個々の看護職の皆様が主体的に選択し、継続的に学習に臨めるよう支援してまいります。

1月18日予定の鹿児島県看護研究学会では、災害に焦点をあて、テーマを「災害に備える～共に生きるための看護力～」としました。今、専門職としての使命は何か、発災前からの自分自身の立ち位置を捉え、それぞれに何ができるかを考えるチャンスとなるよう今、準備を進めていますので、是非ご参加ください。今後とも皆様のご意見・ご協力をよろしくお願いいたします。

# 鹿児島県新卒等訪問看護師

## 育成プログラムが始動し、

### 3名の新卒訪問看護師が第一歩を踏み出しました！



地域包括ケアシステムの実現へ向けて、在宅医療を推進する上で重要な役割を担う訪問看護の需要は、増加しています。そのため積極的な人材確保及び育成を行うことが必要となり、令和2年度から訪問看護供給体制確保推進事業のなかで鹿児島県新卒等訪問看護師育成プログラムが作成されました。

#### 本年度ついに新卒訪問看護師が3名誕生しました！！

笹貫訪問看護ステーション「愛の街」に1名と訪問看護ステーション「みなみ風」に2名の新卒訪問看護師を迎え入れました。

今回、笹貫訪問看護ステーション「愛の街」の新卒訪問看護師の疇地真子さんと在宅支援部中蘭明子部長、管理者代理の宮内幸子さんにインタビューさせていただきました。



## Interview



#### Q1 訪問看護師を目指した理由は何ですか？

疇地さん) 叔母が祖母を自宅で介護しており、24時間介護の状況で負担が大きいと感じていたことや、また友人の祖父母が1日ばかりで通院しているのを見て、高齢者には負担が大きいと感じていた。

地元は近くに病院はなく、交通網も整っていないため、住み慣れた自宅で過ごしたいが過ごせない状況である。住み慣れた自宅で過ごすために、自分が何か出来ないのかと考えている時に訪問看護師の存在を知った。

訪問看護師になって自宅に訪問することで負担を軽減してあげたいと思った。そして住み慣れた自宅で過ごす支援をしたいと思った。

#### Q2 やりがいは何ですか？

疇地さん) 訪問した利用者さんが「来てくれてありがとう。(訪問日が) 楽しみなのよ。」と声をかけてもらったり、訪問すると笑顔になったり、安心した表情をされたりしているのを経験して、訪問看護師は在宅で過ごされている方々の頼りになる存在だと感じた。

#### Q3 実際の指導の状況について(教育プログラム)教えてください。

中蘭在宅支援部長、宮内管理者代理)

受け入れ準備としてハード面(話しやすい机の配置、分かりやすい物品の配置、チェックリストの作成など)、ソフト面(みんなで教えるスタンス)から整えた。

若い方が入ることで新しい看護技術や倫理について先輩看護師達も改めて話し合ったりして良い影響が生まれた。

慈愛会の新人研修に参加したり、病院での臨床研修を行っている。

疇地さん) 訪問看護師は、行き帰りの車内で指導者と1対1で利用者のことで分からないことなど何でも話せるので、手厚い指導をもらえて有難い。



#### Q4 受け入れにあたっての課題がありますか？

中蘭在宅支援部長)

看護技術等の研修を受け入れてくれる医療施設の確保や、教育期間中の経済的支援が必要である。これがあれば母体病院がない訪問看護事業所でも新卒を受け入れられるのではないかと考える。

# 訪問看護ステーションお悩み相談室について

令和6年8月1日から相談窓口を設置しました！相談は**無料**です。

**対象** 鹿児島県の訪問看護に従事している管理者・事務職員、行政職員等

**対応内容** 訪問看護の制度、訪問看護サービスの流れ、訪問看護の知識・技術、人員確保・育成、労務管理、経営の基礎知識（請求事務等）、ICT活用等

**相談方法** 相談フォーム…鹿児島県看護協会 HP の「訪問看護相談センターかごしま」から、相談フォームに入ります。  
24時間申込できます。

電話…訪問看護相談支援センター（099-296-7976）  
火・木・金の10時～15時

**回答方法** 約1週間を目途に、電話またはメールで回答します。



## 令和7年度公益社団法人鹿児島県看護協会役員・推薦委員並びに 令和8年度日本看護協会通常総会の代議員及び予備代議員の公募について

令和7年度鹿児島県看護協会役員・推薦委員並びに令和8年度日本看護協会通常総会の代議員及び予備代議員は、令和7年5月の通常総会において選出されます。

次年度（令和7年度）に改選される役員・推薦委員並びに令和8年度日本看護協会通常総会の代議員及び予備代議員について公募を行いますので、立候補される方は下記により立候補届出書に必要事項を記入し、提出してください。

※「立候補者」、「推薦委員会からの推薦を受けた者」は、いずれも総会2週間前に会員へ公表となります。

### 令和7年度公益社団法人鹿児島県看護協会 役員・推薦委員

○正会員5名以上の推薦が必要です。（定款施行細則第14条）

役員（役職名）	公募数
保健師職能理事	1名
看護師職能理事Ⅱ	1名
地区理事（川薩）	1名
地区理事（始良伊佐）	1名
地区理事（大島）	1名
監事	1名
推薦委員会	公募数
推薦委員	7名

### 令和8年度日本看護協会通常総会の 代議員及び予備代議員

代議員・予備代議員	公募数	摘要
代議員	7名	全地区から各1名
予備代議員	7名	

※日本看護協会代議員は、会員数により人数が決められます。  
今後、日本看護協会からの通知により、代議員数に変更があった場合は、ホームページや令和7年1月発行予定の「看護かごしま」に掲載します。

### 届出用紙・届出先・届出期間

届出用紙：鹿児島県看護協会ホームページからダウンロードしてください。

届出先：☎890-0064 鹿児島市鴨池新町21-5  
公益社団法人鹿児島県看護協会 選挙管理委員会委員長宛

届出期間：令和6年11月1日～令和7年2月20日

照会先等：電話 099-256-8081 ホームページ：<https://k-kango.jp>

# 鹿児島キワニスクラブより 「キワニスドール」を贈呈いただきました。



キワニスドール  
とは？

「キワニスドール」は、白い布に綿を詰めたシンプルな人形。病院で手術や入院をする子どもたちの恐怖心や不安を和らげるために活用されています。

キワニスドールは、目や口、鼻なども何も描かれていない真っさらな人形です。医師が身体に内臓を描いたり、実際に注射を試みたりと、子どもに治療のことを分かりやすく説明することができます。治療の説明以外にも、子どもがアンパンマンなど好きなキャラクターや大切な人を描いたり、装飾したり、自分だけの大切な人形にすることもできます。



八田会長より感謝状

ご利用になりたい方には無料で差し上げますので、ご相談ください。

鹿児島キワニスクラブ  
事務局  
TEL 099-253-8262  
Mail kagoshima.kiwanis@gmail.com



## 第58回 鹿児島県看護研究学会

災害に備える～共に生きるための看護力～

2025.1.18(Sat.) 看護研修会館

参加申込  
7.1～11.30

- 一般演題
- シンポジウム  
「今起こったら、あなたはどうする？」
- 研究相談コーナー

- 特別講演  
石川県看護協会 会長 小藤幹恵氏

公益社団法人 鹿児島県看護協会  
Tel 099-256-8081

詳細はHPを  
ご確認ください！



## 2025年度入会手続きのお知らせ

日本看護協会より、11月下旬から順次「翌年度継続(会費)のお知らせ」が届きます。

※11月8日時点の会員情報を元に作成される予定です。

- 翌年度の入会に関する重要なお知らせです。**必ず内容をご確認ください。**
- 会員専用Webページ「キャリアース」から、現在の登録情報をご確認ください。

※住所や勤務先など変更がある場合、キャリアースで変更できます。

問い合わせ 会員管理担当 ✉ kaiin\_46@rice.ocn.ne.jp

会員専用の「看護賠償責任保険制度」に加入(任意)できます。業務中の事故等にも対応しますので安心して看護業務に従事できます。

今年度から「**圧着ハガキ**」でお知らせが届きます。



会員専用ページ  
キャリアース



# 地区だより

## 鹿児島地区

### 教育委員会の活動

鹿児島地区教育委員会は、鹿児島地区の看護職の教育と研修を支援するために活動しています。受講者のニーズにあった研修を行い、看護実践に必要な専門知識やスキルのアップデートを目指し、定期的な研修プログラムを提供しています。今後も鹿児島地区で看護業務に携わっている方々の看護の質向上に貢献できるよう研修の企画・運営を行っていききたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

委員長 吉富 妙子

### 医療安全ネットワーク委員会の活動

医療安全ネットワーク委員会は、鹿児島地区における医療安全に関する連携、情報交換を行い、医療安全管理者の資質向上を図ることを目的に、年4回、医療安全ネットワーク会議をWebで開催しております。今年度の会議には、病院や訪問看護ステーションや介護老人保健施設、看護師以外の職種（理学療法士、薬剤師、介護福祉士）を含む38施設61名から参加登録をいただきました。

医療安全管理者が抱える問題は、多岐にわたります。この多職種を交えた会議を通して、医療機関と介護施設の情報共有や相互支援を行い、各病院施設の工夫や情報交換を行うことで、自施設での医療安全活動の取り組みや再発防止の一助となるように活動していききたいと思っております。

委員長 堂蘭 七恵

### 地域ケアサービス委員会の活動

地域ケアサービス委員会は、山形屋での「まちの保健室」開催などのイベントを通して、地域の方々の健康及び社会福祉の増進に取り組んでおります。3月には世界腎臓デー（CKDイベント）も控えております。地域とのつながりを大切にしながら看護の魅力を発信できるような活動に努めていききたいと思っております。

委員長 富山 奈央



### 出版規約委員会の活動

出版規約委員会は、鹿児島地区の事業に参加しながら、その内容を看護かごしま及び、ホームページへ「鹿児島地区活動報告」として掲載し、広報活動と地区活動の拡大を行っています。多くの皆様に、研修やイベントに参加して頂けるよう、魅力的なホームページ作りを目指します。ぜひ、ご覧いただくと幸いです。

委員長 郡山 リカ

#### 【ホームページの閲覧方法】

- ①鹿児島県看護協会のホームページを検索
- ②ホームページ内のお知らせの地区活動をクリック
- ③見たい活動内容をクリックして下さい



入会希望の方は  
QRコードから！



## 大隅地区

### 大隅地区教育委員会活動

大隅地区教育委員会では、地域の看護職員のニーズに沿った研修会を企画し、看護実践能力の向上に努めるように活動を行っています。今年度、第4回まで計画通り研修会を開催でき多くの参加がありました。第1回「認め合えるコミュニケーション」では、前年度に引き続き講師に福田直子先生をお招きし、挨拶の前に一言挨拶を行うと話しかけやすい雰囲気になるという講話をいただきました。第2回は新人看護職員対象で新社会人になってからの看護の向き合い方や困難感などグループワークを通して意見交換ができていました。第3回は「災害看護」に沼口幸司先生を講師に災害の基礎知識から入り事例を出題され災害時に医療者が行える行動や問題抽出など効果的な意見交換ができていました。第4回「労務管理の基礎とハラスメント防止」では、特定保険労務士江口俊彦先生をお招きし、労務管理の基礎およびハラスメントでは、離職理由のうち38%超が「人間関係」と挙げておりパワハラ・マタハラ・セクハラ・カスハラなど様々なハラスメントがあり、職員と普段からコミュニケーションを図ることが大事であると講話していただき管理者として、日々職員にどのように向き合うのか真摯に講演を聴かれていました。今後も地域の研修会に関心のあるテーマを提供できるように委員と子ども活動に励んでまいります。

教育委員長 神川 弥生



### 地域ケアサービス委員会活動報告

私たち地域ケアサービス委員8名は、感染症の動向に注意しながらイベントへの参加を計画しています。大隅地区はいくつかのイベントがコロナ禍でなくなり、現在主に4つのイベントに参加しています。私たちは「エアメモリアル in かのや」、「かのや夏祭り」や「やっちく祭り」での救護係や健康相談などを行いました。活動を通して、地域の方々と触れ合うことや大隅地区の健康増進に貢献できることに感謝しています。

今後も感染予防対策を継続しながら地域の方々との関わりを大切にし、私たちにできることを模索しながら委員一丸となって活動をしていきたいと思ひます。

委員長 久保 浩明

### 医療安全ネットワーク委員会活動報告

大隅地区医療安全ネットワーク会議は大隅地区における医療施設の医療安全の質向上を目的に年4回15施設が参加し会議を実施しています。

機会がなければなかなか他施設をみることはできません。そのため、医療機関の実際の取り組みを見学できる機会になれるよう、各医療機関で対面での会議を実施しています。会議内では医療安全の取り組み報告や情報交換を行い、自施設の医療安全活動に活かすことのできる内容で実施しています。

今後も大隅地区全体の医療施設の医療安全の質向上のため、医療安全ネットワーク会議への参加の呼びかけを継続的に実施していきたいと思ひます。

委員長 松崎 志穂

### 看護管理者情報交換会「大隅の看護を語る会」活動報告

今年8年目を迎えました「大隅の看護を語る会」は、大隅地区の病院・施設の看護管理者や大隅地域振興局保健福祉環境部、看護学校、自治体等からの参加もあり、2ヶ月に1回開催しております。

各施設における悩みや課題を情報交換することで解決に導き、また地域全体で取り組む課題も共有できています。これからも大隅地区の健康を守る担い手として助け合い、看護協会とつながった縁を広げてまいりたいと思ひます。

大隅地区長 片田 淑子

# ナースセンターだより

Vol. 150 

求人・求職の登録と利用のご案内





<https://k-kango.jp/nurse>

検索

e ナースセンターへの登録はこちらから



## 看護人材確保・活用対策セミナー報告

目的：看護職の人材確保対策が促進され、多くの求人施設で柔軟な雇用形態が検討されるよう効果的な雇用促進対策について考える。

日時：令和6年7月23日（火）14時～15時10分 Zoomによるオンライン研修

参加施設：22施設（申込28施設） 参加人数：40人（事務職16人 看護職24人）

内容：テーマ『どう乗り越える！求人・求職の壁』

好事例報告 ①薩摩郡医師会病院 看護部長 久保田 祥子様 ②単人温泉病院 総看護師長 川崎 文子様

意見：好事例を聞き対策を検討する機会になった。自施設でもプラチナナースの活用や中途採用者への教育や環境作りを参考にしたい。求職者（NC登録者）の25%が50歳以上であることに驚いた。



## 看護職の再就業応援カフェ（in 始良）報告

日時：令和6年8月3日（土）13時15分～16時 場所：加音ホール

参加者：受講生10名

参加施設：鹿児島県始良病院・クオラリハビリテーションあいら・青雲会病院  
ケアネットあいら・ハローワーク国分（HW国分）

内容：①採血技術演習（シミュレーター）手洗い体験 包帯法  
②求人施設と求職者の交流会

\*求職者は、「自分の働き方と会う職場を見つけられるように前向きに考えたい」  
「技術演習が出来て良かった」求人施設側は、「施設の課題が明らかになり、  
組織として検討したい」「潜在看護師の生の声を聞いて良かった」との声が聞かれた。  
HW国分から求人・求職者の情報提供がありHWとの連携を更に図ることで、人材確保対策へ繋がりたい。



## 救護研修報告

中体連やイベントの救護に初めて参加する求職者を対象に、救護研修を開催。  
心肺蘇生のみでなく、骨折の固定法や三角巾の使用方法に関心を示す参加者が多い。



## 求人施設のみなさまへ・・・

### ナースセンターによる看護補助者の就業支援開始のご案内～

ナースセンターによる看護補助者の研修案内

【研修内容】

医療チームの機能と役割 (30分)	医療チームにおける看護の役割 看護補助者の役割 情報共有の必要性
看護補助者の業務 (30分)	看護補助者の業務範囲と業務内容 1日の流れと勤務体制・業務の特徴 夜勤率の特徴と留意点
看護補助者としての心得 (30分)	接遇 自己の健康管理

【受講方法】 パソコンやスマートフォンを利用し自宅で受講できます  
\*パソコンをお持ちでない方や、受講方法に不安な方はナースセンターにご相談ください

【申込方法】 鹿児島県ナースセンターへお申し込みください  
☎ 099-256-8025

全ての研修受講者は修了証を発行します

高齢化や疾病構造の変化により、看護職の役割は多様化しより高い専門性が求められています。専門性を発揮するためには、看護補助者との協働が必要となります。

2023年10月「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」が改正され、看護師等の無料職業紹介と併せて、看護補助者の無料職業紹介も実施することが重要と明記されました。

鹿児島県ナースセンターは、看護補助者を希望する求職者向けの研修を開催予定です。

## NuPS (ナップス)

### ～看護職のためのポータルサイト運用開始～

看護職として自分らしいキャリアを描く・・・そんなあなたのために・・・

看護職のためのポータルサイト NuPS (ナップス) の運用を2024年11月より開始予定。NuPSはあなた専用のポータルサイトで、積み重ねたキャリアや学びを蓄積して見える化します。ナースセンターによる支援として、**就労・復職支援・スキルアップ支援**に役立てるツールとなる予定です！



## 再就業技術支援セミナー (ハローワーク鹿児島開催報告)

今回は、ハローワークとコラボして採血セミナーを出張開催しました！！

【開催日】 9月20日(金) 【場所】 ハローワーク鹿児島 1F 【参加者】 5名(希望者9名)

《参加者の感想》

\* 血管に触れる感覚や針を刺す感覚を思い出すことができたので良かったです。

\* 基本を実践しながら振り返ることができて安心しました。

次回は12月26日(木)ナースセンターで開催します。ご希望の方は、お電話でお申し込み下さい。



## ふれあい看護体験報告

「看護の心をみんなの心に」をメインテーマに今年も県内の小・中・高校生を対象にふれあい看護体験を実施しました。48施設実施予定が、9月現在38施設、451名参加されました。

※実施施設からは、今回の体験が将来の進路の選択の助けになれば嬉しいなどの声が聞かれた。

※体験者側からは、実際に血圧・脈拍等の体験や手術室見学等の貴重な体験ができ、看護職を目指して頑張りたい!!との感想が聞かれた。



新人NSみたいです！



正しく測定できるか心配



本番さながらの救急搬送

## ～キッズジョブフェスタ報告～

9月21日・22日 イオンモール鹿児島（MBC 主催）でのキッズジョブフェスタに参加しました。早朝から体験希望者が殺到し、エントリーシートを持ったキッズ達とご家族で2日間ともに大盛況でした。

今年度は、鹿児島大学医学部保健学科・鹿児島医療法人協会立看護専門学校・鹿児島医療技術専門学校の学生にボランティアとして参加していただき、キッズとの交流で、笑顔とやさしさがあふれていました。パルンアート（いまきいれ総合病院様のご協力）も花を添えていただきキッズには大好評でした。ご協力いただきました皆さま、本当に有難うございました。

対象：エントリーシートを持ったキッズ（年長～小学生以下）

お仕事体験：白衣着用での記念撮影・白衣着用し赤ちゃん抱っこ・聴診と酸素飽和度測定



かんごちゃんも大活躍



フレッシュなボランティア学生の皆さんと頑張りました！  
素敵な看護師になりそうですね。応援しています！！



## ～再就業応援カフェ in 奄美～

「あなたの看護 しまで活かしてみませんか」  
「もう一度、働く“わくわく”をしてみませんか」

**あなたの復職を応援します**

日時：令和7年2月1日（土）13時30分～16時

対象者：島内での就業を希望する看護職

会場等詳細については12月以降のホームページをご覧ください。

**応援カフェとは  
求人施設と直接お話が  
できる交流会です**

**in奄美!**



### 【離職看護師等届出制度「とどけるん」届け出状況】

2015年10月～2024年9月までの届出状況

全国 215,767名 鹿児島県 3,346名

2024年7月の届出（鹿児島県） 16名

2024年8月の届出（鹿児島県） 12名

2024年9月の届出（鹿児島県） 17名



離職時の届出が努力義務となりました。  
職場を退職された時には  
「とどけるん」への登録をお願いします



### 【e ナースセンター登録有効求人・有効求職状況】

	7月	8月	9月
求人数(人)	995	934	809
求職者数(人)	499	480	492
求人倍率	1.99	1.95	1.64
就業者数(人)	80	28	49

## 鹿児島県ナースセンター

〔看護師等無料職業紹介所 46-ム-010002〕

相談日：月～金 9:00～12:00 13:00～16:00

**（来所相談は要予約）**

住 所：〒890-0064 鹿児島市鴨池新町 21-5

TEL:099-256-8025 FAX:099-256-8079

Eメール:kagoshima@nurse-center.net

ホームページ:https://k-kango.jp

# 理事会報告

## 令和6年度 第3回 理事会

日時：令和6年7月13日（土）13：30～16：00  
17名出席

- 協議事項
  - 1 基本方針に関する事項
    - 1) 令和7年度事業に係る県知事への予算等要望書について
    - 2) 令和6年度通常総会における質問・意見への対応について
  - 2 事業推進に関する事項
    - 1) 第8次保健医療計画策定についての振り返り
  - 3 管理的事項
    - 1) 組織体制・職員体制について
    - 2) 会館の長期保全計画の対応状況について
  - 4 会員支援関係
    - 1) 会員加入促進（会員情報管理情報交換会の報告）について
  - 5 その他
- 報告事項
  - 1 基本方針 なし
  - 2 事業推進に関する事項
    - 1) 教育事業について
    - 2) ナースセンターに関連した事業について
    - 3) 看護補助者確保支援事業について
    - 4) 災害支援ナース（災害・新興感染症対応）の養成・応援派遣について
    - 5) 医療的ケア児等支援センターについて
    - 6) 訪問看護供給体制総合支援事業について
    - 7) 日本看護協会通常総会について
  - 3 管理的事項
    - 1) 議事録（第1回・第2回）
    - 2) 令和6年度鹿児島看護協会役員及び委員会委員について
  - 4 会員支援関係
    - 1) 令和6年度鹿児島看護協会会員数
- その他

※毎回、日本看護協会理事会報告、地区長情報交換会報告を口頭で、職能委員会報告、地区報告、委員会報告他団体会議報告、県外出張報告を書面で行っています。

## 令和6年度 第4回 理事会

日時：令和6年9月14日（土）13：30～16：00  
17名出席

- 協議事項
  - 1 基本方針に関する事項
    - 1) 新たな「看護のビジョン」骨子（案）等について
    - 2) DX 事業導入について
  - 2 事業推進に関する事項 なし
  - 3 管理的事項
    - 1) 組織体制・職員体制について
    - 2) 会館の長期保全計画の対応状況について
    - 3) 九州地区法人会連絡会の協議事項等について
    - 4) 自然災害等緊急時の連絡・報告体制について
    - 5) 職員就業規則の改正について
  - 4 会員支援関係
    - 1) 令和7年度改選役員・推薦委員並びに令和8年度代議員及び予備代議員の公募について
    - 2) 会員加入促進について
  - 5 その他
- 報告事項
  - 1 基本方針
    - 1) 令和7年度事業に係る県知事への予算等要望書の提出について
    - 2) 年始の挨拶状（年賀状）の廃止について
  - 2 事業推進に関する事項
    - 1) 教育事業について
    - 2) ナースセンターに関連した事業について
    - 3) 看護補助者確保支援事業について
    - 4) 糖尿病重症化予防に係る人材育成事業
    - 5) 災害支援ナース（災害・新興感染症対応）の状況報告について
    - 6) 医療的ケア児等支援センターについて
    - 7) 訪問看護供給体制総合支援事業について
  - 3 管理的事項
    - 1) 議事録（第3回）
    - 2) 台風10号の被災状況報告
  - 4 会員支援関係
    - 1) 令和6年度鹿児島看護協会会員数
- その他



## 応募写真

3年前のコロナ禍での思い出深い写真として応募しました。  
この朝日を見て、「今」を頑張ろうという前向きな気持ちが湧いてきました。  
(医療法人 あおぞら会 岩尾病院 秋野 睦美)

## 写真募集

看護がこしまの表紙を飾りませんか？

本会にて厳正な審査の上決定します。

### 応募資格 会員

鹿児島県に関する内容で、風景・季節感のあるもの。  
紙面に作品名と応募者の所属施設名、氏名を掲載します。  
応募作品は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

※未発表で、かつ応募者が一切の著作権を有しているオリジナルのデジタル作品に限る。

**採用者には「クオカード」1,000円進呈！**

所属施設名、お名前、作品名を明記の上ご応募ください。（データ添付）

申し込み先メールアドレス

kakankyo@orange.ocn.ne.jp

※写真はイメージです。



## 鹿児島県看護協会の看護管理者 メーリングリスト登録のご案内



管理者向け情報共有の方法の一つに、メーリングリストを活用しています。（コロナ関連、協力依頼の呼びかけ、管理者向け最新情報の提供など）まだ、ご登録されていない施設は、是非ご登録してください。

メール：[kakankyo@orange.ocn.ne.jp](mailto:kakankyo@orange.ocn.ne.jp) 宛に、件名「メーリングリスト登録希望」として、施設・職位・氏名をご記入のうえ、ご送信ください。

看護専門職として  
社会に貢献しよう



会員の増加と福祉の  
向上のため活動しよう



## 編集後記



今回の取材では、頑張っている  
新卒訪問看護師さんにインタビュー  
でき、とても心が温まりました。看護  
の可能性を実感できました。

広報委員会一同



公益社団法人  
**鹿児島県看護協会**  
Kagoshima Nursing Association

鹿児島市鴨池新町 21-5  
TEL.099-256-8081 FAX.099-256-8079  
URL <https://k-kango.jp>  
E-mail [kakankyo@orange.ocn.ne.jp](mailto:kakankyo@orange.ocn.ne.jp)